『精選国語総合 改訂版』(国総338)についてのシラバス案

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目　　国語総合 | 単　 　位 　　数 | ４　単　位 |
| 学科・学年・学級 |  |

１　学習の到達目標等

|  |  |
| --- | --- |
| 学 習 の 到 達 目 標 | 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し，伝え合う力を高めるとともに，思考力や想像力を伸ばし，心情を豊かにし，言語感覚を磨き，言語文化に対する関心を深め，国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。 |
| 使用教科書・副教材等 |  『精選国語総合 改訂版』（三省堂） |

２　評価の観点の趣旨

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ａ．関心・意欲・態度 | ｂ．話す・聞く能力 | ｃ．書く能力 | ｄ．読む能力 | ｅ．知識・理解 |
| 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに，言語文化に対する関心を深め，国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | 目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり，話し合ったりして，自分の考えをまとめ，深めている。 | 相手や目的，意図に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えをまとめ，深めている。 | 文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考え。を深め，発展させている。 | 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり，漢字などについて理解し，知識を身に付けている。 |

３　学習計画及び評価方法など

(1)　学習計画など

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 学習のねらい〔「学習指導要領」　の指導事項〕 | 配当時間 | 月 | 言語活動 | 教材 | 単元の目標 | 具体的な評価規準 | 評価方法 | 考査範囲 |
| 第１学期 | ・音読することによって日本語の言葉のリズムを感じ取る。（指導事項Ｃア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)イ(ｱ)） | １ | 4 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 日本語の響き | 関心・意欲・態度 | 音読することで，美しい言葉の響きを味わおうとする。 | 繰り返し音読することで，言葉の響きを味わおうとしている。 | 行動の観察 | 第１学期中間考査 |
| 読む能力 | それぞれの作品が描いているテーマを読み取る。 | それぞれの作品が描いている情景や心情を読み取っている。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 歴史的仮名遣いが現代仮名遣いと異なることを理解する。 | 表記と読みに違いがあることを理解している。 | 記述の点検 |
| ・筆者独特の「読書のススメ」について読み取ることを学び，それを踏まえて「偶然性」と「発見」に満ちた自分の体験を振り返る。（指導事項Ｃオ・ア/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | １ | 4 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | ぐうぜん，うたがう，読書のススメ（川上未映子） | 関心・意欲・態度 | 「読書」について，筆者の言葉を通じて考えようとする。 | 「本を一冊手に取るという場面」に満ちている「一回性」の出会いの意味について考えを深めようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 述べられる事例に着目し，筆者の考えを読み取る。 | 述べられた事例から，筆者の考えを理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 主な常用漢字について使い方を理解する。 | 主な常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・論旨を正確に追いながら，筆者の言う「待つこと」をめぐる考察を読み取る。（指導事項Ｃオ・ア/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | １ | 4 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 待つということ（鷲田清一） | 関心・意欲・態度 | 「待たない社会」と「待てない社会」の違いについて，筆者の叙述から考えようとする。 | 「待たない社会」と「待てない社会」の比較から，両者の違いについて考えを深めようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 対比表現に着目し，筆者の主張を過不足なく読み取る。 | 「待つということ」に対する二つの考え方を理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 主な常用漢字について使い方を理解する。 | 主な常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。 | 記述の点検 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・「聞き手」の立場に立った，わかりやすく話すための工夫を施しながら，自分の考えや価値観を紹介する。また，「聞き手」は対話に発展するような「なぜ」の質問をする。（指導事項Ａア・イ/言語活動ア/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ３ | 4 | 状況に応じた話題を選んでスピーチしたり，資料に基づいて説明したりすること。〔Ａの(2)ア〕 | スピーチをする－対話型スピーチ | 関心・意欲・態度 | 「わかりやすい話し方」のポイントを押さえ，その手順に従って自分のことを話そうとする。 | 「わかりやすい話し方」のポイントを押さえ，その手順に従って自分のことを話そうとしている。 | 行動の観察 |  |
| 話す・聞く能力 | 目的や場に応じて，効果的に話す。 | 目的や場に応じて，効果的に話している。 | 行動の観察 |
| 知識・理解 | 話す内容に対しての認識や態度を自らの内部に形成する。 | 話す内容に対しての認識や態度を自らの内部に形成している。 | 行動の観察 |
| ・歴史的仮名遣いや古文の語彙・文法の基本を学ぶとともに，描かれた人間像を理解し，古文の世界に親しむ。（指導事項Ｃイ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 5 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 古文入門　児のそら寝　検非違使忠明　絵仏師良秀 | 関心・意欲・態度 | 歴史的仮名遣いや古語・文法に注意して内容を読み取ろうとする。 | 歴史的仮名遣いや古語・文法に注意して内容を読み取ろうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 歴史的仮名遣いや古語・文法に注意して内容を読み取る。 | 歴史的仮名遣いや古語・文法に注意して内容を読み取っている。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 歴史的仮名遣いと用言について理解する。 | 歴史的仮名遣いと用言について理解している。 | 記述の点検 |
| ・物語の展開を，語句や表現に即して理解するとともに，当時の習俗について学ぶ。（指導事項Ｃイ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 5 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 竹取物語 | 関心・意欲・態度 | 語句や表現に即して物語の展開を読み取ろうとする。 | 語句や表現に即して物語の展開を読み取ろうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 語句や表現に即して物語の展開を読み取る。 | 語句や表現に即して物語の展開を読み取っている。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 基本的な助動詞について理解する。 | 基本的な助動詞について理解している。 | 記述の点検 |
| ・「下人」及び「老婆」のそれぞれの視点を明らかにしながら，〈語り手〉が構成する羅生門という闇の空間の意味を考えていく。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動ア/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)・ウ） | ４ | 5 | 文章を読んで脚本にしたり，古典を現代の物語に書き換えたりすること。〔Ｃの(2)ア〕 | 羅生門（芥川龍之介） | 関心・意欲・態度 | 人物の心情や行動を理解し，場面の推移を捉え，人間の生き方について自分なりの意見を持とうとする。 | 下人の置かれている状況，老婆の考え方，二人の行動や心情の変化，場面の推移を理解し，自分の考えを持とうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 描かれた人物，情景，心情などを表現に即して読み，場面の推移や人物の心理の変化を理解する。 | 比喩表現や語りの視点に注意して，作品世界の状況を把握し，人物の考え方とその変化を理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 主な常用漢字について使い方を理解する。 | 主な常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・「私」を取り巻く「ゴール」の展開の仕方を踏まえ，題名に込められた意味について考える。（指導事項Ｃア・ウ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項　イ(ｱ)(ｲ)・ウ(ｱ) | ２ | 5 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | ゴール（三崎亜記） | 関心・意欲・態度 | 物語の設定を理解し，登場人物のあり方の変化に関心を示 す。 | 物語の設定を理解し，登場人物のあり方の変化に関心を示そうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 描かれた人物，情景，心情などを表現に即して読み，場面 の推移や人物の心理の変化を理解する。 | 比喩表現や語りの視点に注意して，作品世界の状況を把握し，人物の考え方とその変化を理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 文章の形態や文体の違いによる特色について理解する。 | 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | 行動の観察 |
| ・書評合戦を通じて，話し合いのために必要な手順と目標を理解する。（指導事項Ａウ・エ/言語活動ウ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ４ | 5 | 反論を想定して発言したり疑問点を質問したりしながら，課題に応じた話合いや討論などを行うこと。〔Ａの(2)ウ〕 | 話し合いをする－ビブリオバトル | 関心・意欲・態度 | 活動の目標を理解し，その目標に向かうための役割を積極的に担おうとする。 | 活動の目標を理解し，その目標に向かうための役割を積極的に担おうとしている。 | 行動の観察 |
| 話す・聞く能力 | 活動の流れの中における自己の発言が果たす役割を認識する。 | 活動の流れの中における自分の発言が果たす役割を認識している。 | 行動の観察 |
| 知識・理解 | 他者の発言を受けた上で，自己の発言を重ねていく。 | 他者の発言を受けた上で，自己の発言を重ねていくことができる。 | 行動の観察 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・登場人物の心理を，状況や行動に即して理解し，歌の読解と鑑賞を通して歌物語の特徴を学ぶ。（指導事項Ｃウ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 5 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 伊勢物語 | 関心・意欲・態度 | 登場人物の心理を読み取り，歌を通して歌物語の特徴を理解しようとする。 | 登場人物の心理を読み取り，歌を通して歌物語の特徴を理解しようとしている。 | 行動の観察 | 第１学期期末考査 |
| 読む能力 | 登場人物の心理を読み取り，歌を通して歌物語の特徴を理解する。 | 登場人物の心理を読み取り，歌を通して歌物語の特徴を理解している。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 歌物語の特徴について理解する。 | 歌物語の特徴について理解している。 | 記述の点検 |
| ・論旨を正確に追いながら，筆者の言う文化の相違を読み取る。（指導事項Ｃイ・エ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ２ | 6 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 水の東西（山崎正和） | 関心・意欲・態度 | 文化の違いについて，日本と西洋の水の比較から考えようとする。 | 日本と西洋の水の比較から，文化の違いについて考えを深めようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 対比表現に着目し，筆者の主張を過不足なく読み取る。 | 鹿おどしと噴水の違いに着目して，日本人と西洋人の水に対する考え方を理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 主な常用漢字について使い方を理解する。 | 主な常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・「言語」が「色眼鏡」であるという筆者の認識を正確に捉え，私たちが言語にどのように関わっていく必要があるのか，考えを深める。（指導事項Ｃイ・エ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ３ | 6 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 言語は色眼鏡である（野元菊雄） | 関心・意欲・態度 | 「言語」は，それが話される社会の世界観を反映しているという考えについて問題意識を持つ。 | 「言語」は，世界観を反映した「色眼鏡」であることを理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 引用事例に着目し，筆者の主張を読み取る。 | 引用された事例から，筆者の考えを理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 読むことに必要な概念を理解し，使いこなせる。 | 読むことに必要な概念を理解し，使いこなせている。 | 記述の点検 |
| ・人間と自然との「共生」を図るために必要な「自然」への考え方について理解し，整理する。（指導事項Ｃイ・エ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ２ | 6 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 自然をめぐる合意の設計（関礼子） | 関心・意欲・態度 | 「自然」をめぐる「遠景の語り」と「近景の語り」という相反する考え方について興味と関心を持とうとする。 | 「自然」をめぐる「遠景の語り」と「近景の語り」という相反する考え方について興味と関心を持とうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 筆者の考えを踏まえ，「近景の語り」と「遠景の語り」の相容れなさについて読み取る。 | 論理の展開から，筆者の考えを理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 読むことに必要な文章の組み立てについて理解する。 | 読むことに必要な文章の組み立てを把握する方法を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・統計資料の読み方を学習し，それに対する自分の考えをわかりやすく書く。 （指導事項Ｃオ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | １ | 7 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 情報を読む－統計資料の読み方・扱い方 | 関心・意欲・態度 | さまざまなメディアを利用して必要な情報を収集し，その情報を活用して自分の考えを積極的に述べようとする態度を身につける。 | 図書館やコンピューターを利用した情報の収集ができ，その情報が伝えようとする内容を理解しようとしている。 | 行動の観察記述の確認 |
| 読む能力 | アンケート調査結果や統計資料に示されたグラフや表から得られた情報に基づいて，自分の意見を文章にまとめることができる。 | グラフや表から読み取った内容を数値で示して，自分の考えを述べることができている。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | アンケート調査結果や統計資料に示されたグラフや表の分析方法を理解する。 | グラフや表から特徴的な傾向をつかむことができる。 | 記述の確認 |
| ・訓点の働きを理解し，漢文を訓読できるようにする。（指導事項Ｃイ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 7 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 漢文入門 | 関心・意欲・態度 | 漢文を日本語として読む工夫とその意義を理解しようとする。 | 漢文を日本語として読む工夫とその意義を理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 故事成語の意味を理解する。 | 用例としてあげられている故事成語の意味を理解している。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 漢文訓読に必要な訓点のきまりを理解する。 | 漢文訓読に必要な訓点のきまりを理解している。 | 記述の点検 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・訓点の働きを理解し，漢文を訓読できるようにする。また，故事成語の意味を把握する。（指導事項Ｃイ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 7 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 故事成語　推敲　漁父之利　借虎威　蛇足 | 関心・意欲・態度 | 日本においてもなじみのある故事成語について深く学ぼうとする。 | 日本においてもなじみのある故事成語について深く学ぼうとしている。 | 行動の観察 |  |
| 読む能力 | 文章の内容を正確に読み取る。 | 文章の内容を正確に読み取っている。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 訓読のきまりや句法について知識を深める。 | 訓読のきまりや句法について知識を深めている。 | 記述の点検 |

 【課題・提出物等】

　　① 授業で使用したプリントやワークシート

 ② 授業で作成したスピーチ原稿，ブックガイド，新聞投書

 ③ 相互評価カード

 ④ 授業ノート

 【第１学期の評定方法】

 ① 課題テスト，提出物の評価と定期考査の成績，小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度等を総合して評価し，10段階に評定します。

 ② 学期全体の評定は，提出物の評価10％，期末考査の成績60％，小テスト10％，学習活動への参加の姿勢や態度20％です。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 学習のねらい〔「学習指導要領」　の指導事項〕 | 配当時間 | 月 | 言語活動 | 教材 | 単元の目標 | 具体的な評価規準 | 評価方法 | 考査範囲 |
| 第２学期 | ・筆者独特の「読書のススメ」について読み取ることを学び，それを踏まえて「偶然性」と「発見」に満ちた自分の体験を振り返る。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ２ | 9 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 旅上（萩原朔太郎）サーカス　　（中原中也）I was born（吉野弘）崖（石垣りん） | 関心・意欲・態度 | 詩のもつ独特の韻律に気づこうとする態度を身につける。 | 繰り返し音読することで詩の韻律に慣れようとしている。 | 行動の観察 | 第２学期中間考査 |
| 読む能力 | 描かれている情景を把握し，作者の思いを読みとる。 | 一つ一つの表現に即して，その意味を明らかにしようとしている。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 詩の表現形式や修辞を理解する。 | 詩の表現形式や修辞について，理解している。 | 記述の確認 |
| ・日常生活の中で出会うありふれた光景や体験を新鮮な感覚で捉えなおし，そこに広がる意味を随筆としてまとめる。（指導事項Ｂア・ウ/言語活動ア/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ３ | 9 | 情景や心情の描写を取り入れて，詩歌をつくったり随筆などを書いたりすること。〔Ｂの(2)ア〕 | 随筆を書く－一枚の写真から | 関心・意欲・態度 | 書く目的にふさわしい材料を，多様な方法で収集し，用途などに応じて適切に選ぼうとする。 | 書く目的にふさわしい材料を，多様な方法で収集し，用途などに応じて適切に選ぼうとしている。 | 行動の観察 |
| 書く能力 | 事実や事柄などを，対象に忠実にかつ正確に，読み手によく分かるよう具体的に説明する。 | 事実や事柄などを，対象に忠実にかつ正確に，読み手によく分かるよう具体的に説明している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 正しく理解し使いこなせる言葉の数を増やす。 | 正しく理解し使いこなせる言葉の数を増やしている。 | 記述の点検 |
| ・清兵衛が瓢箪に熱中する様子，それを咎める父や教員のありようを通じて，小説が体現している世界観について考える。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ３ | 9 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 清兵衛と瓢箪（志賀直哉） | 関心・意欲・態度 | 人物の心情や行動を理解し，場面の推移を捉え，登場人物の抱いた気持ちについて考えようとする。 | 登場人物の置かれている状況や考え方，心情の変化，場面の推移を理解し，自分の考えを持とうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 描かれた人物，情景，心情などを表現に即して読み，場面の推移や人物の心理の変化を理解する。 | 文体や語りの視点に注意して，作品世界の状況を把握し，人物の考え方とその変化を理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 文章の形態や文体の違いによる特色について理解する。 | 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | 行動の観察 |
| ・「僕」の語り，他者との会話に注目しながら，「青」が消えてしまったことへの「僕」の思いについて考える。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ２ | 9 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 青が消える（村上春樹） | 関心・意欲・態度 | 物語の設定を理解し，登場人物の心情に関心を示す。 | 「青」が消えたことを巡る，「僕」の語りや対応を通じて，「僕」のとまどいを理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 描かれた人物，情景，心情などを表現に即して読み，場面の推移や人物の心理の変化を理解する。 | 比喩表現や語りの視点に注意して，作品世界の状況を把握し，人物の考え方とその変化を理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 文章の形態や文体の違いによる特色について理解する。 | 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | 行動の観察 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・手紙の形式について理解を深め，知識を身につける。また，理解や知識を活用して，実際に手紙を書く。（指導事項Ｂア・ウ/言語活動ウ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ３ | 9 | 相手や目的に応じた語句を用い，手紙や通知などを書くこと。〔Ｂの(2)ウ〕 | 手紙を書く－依頼の手紙 | 関心・意欲・態度 | 書く相手や，書く目的を実現するのにふさわしい文章の形態や文体，語句などを考え，適切に選ぼうとする。 | 書く相手や，書く目的を実現するのにふさわしい文章の形態や文体，語句などを考え，適切に選ぼうとしている。 | 行動の観察 |  |
| 書く能力 | 文章の形態や文体，語句などに合った適切な表現の仕方で書く。 | 文章の形態や文体，語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 主な常用漢字を文脈に応じて正しく書く。 | 主な常用漢字を文脈に応じて正しく書いている。 | 記述の点検 |
| ・筆者の人間観や自然観，美意識などを読み取り，その特色を理解するとともに，自分自身の考え方を深め，視野を広げる。（指導事項Ｃイ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 10  | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 徒然草 | 関心・意欲・態度 | 内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し，自身の考え方を深めようとする。 | 内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し，自身の考え方を深めようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し，自身の考え方を深める。 | 内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し，自身の考え方を深めている。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 基本的な助詞について理解する。 | 基本的な助詞について理解している。 | 記述の分析 |
| ・朗読の工夫をしながら，情景と作者の心情の融合した境地を味わう。併せて漢詩の構成などについて理解する。（指導事項Ｃウ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 10  | エ 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 漢詩 | 関心・意欲・態度 | 日本でも愛好されてきた漢詩の名作を関心をもって味わおうとする。 | 日本でも愛好されてきた漢詩の名作を関心をもって味わおうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | それぞれの詩の表現している内容・情感を理解しようとする。 | それぞれの詩の表現している内容・情感を理解しようとしている。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 絶句・律詩の基本的な決まりについて理解しようとする。 | 絶句・律詩の基本的な決まりについて理解しようとしている。 | 記述の点検 |
| ・「情報通信技術」がもたらした情報と身体の乖離についての筆者の認識を捉え，「情報通信技術」の発達がこれからの社会にどのような意味をもつのかを考える。（指導事項Ｃエ・イ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ２ | 11 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 情報と身体（吉岡洋） | 関心・意欲・態度 | 筆者が述べる，情報と身体の関係を理解しようとする。 | 筆者が述べる，情報と身体の関係について理解しようとしている。 | 行動の観察 | 第２学期期末考査 |
| 読む能力 | 引用事例および筆者の論理展開に着目し，筆者の主張を過不足なく読み取る。 | 電子的空間と身体的現実との往復運動の必要性に着目して，筆者が述べようとする事柄を理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 読むことに必要な文章の組み立てについて理解する。 | 読むことに必要な文章の組み立てを把握する方法を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・「もの」の科学から「こと」の科学へという思考の転換の必要性を，筆者の主張を通じて理解する。（指導事項Ｃエ・イ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ３ | 11  | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 |  「もの」の科学から「こと」の科学へ（池田清彦） | 関心・意欲・態度 | 筆者が主張を展開するために採用している論理構成を理解しようとする。 | 筆者が主張を展開するために採用している論理構成を理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 引用事例に着目し，筆者の主張を読み取る。 | 引用された事例から，筆者の考えを理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 読むことに必要な概念を理解し，使いこなせる。 | 読むことに必要な概念を理解し，使いこなせている。 | 行動の観察 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・人間の認識におけるレトリック感覚の重要性を理解し，さらに異文化理解などの現代の課題におけるレトリックの有効性を学ぶ。（指導事項Ｃエ・イ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ２ | 11  | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | コインは円形か（佐藤信夫） | 関心・意欲・態度 | 言語表現について関心をもつ。 | レトリックに関心をもち，その効果について考えようとしている。 | 行動の観察 |  |
| 読む能力 | 文章に用いられている表現技法の特徴を捉える。 | 筆者の主張や文章の内容を捉え，レトリックとは何かを理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 常用漢字の読みに慣れる。 | 常用漢字の正しい音訓を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・発表のための手順とポイントを理解し，まとめたフリップに沿って自分の考えを述べる。（指導事項Ａイ・エ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ４ | 11 | 調査したことなどをまとめて報告や発表をしたり，内容や表現の仕方を吟味しながらそれらを聞いたりすること。〔Ａの(2)イ〕 | プレゼンテーションをする－五枚のフリップを使って | 関心・意欲・態度 | 調べたことを整理し，異なる立場に立つなど多角的に分析し，自分なりに判断しようする。 | 調べたことを整理し，異なる立場に立つなど多角的に分析し，自分なりに判断しようとしている。 | 行動の観察 |
| 話す・聞く能力 | 考えの根拠を箇条で示したり，考えた過程を説明したりするなど，話の組立てや進め方を工夫し，伝えたいことがよく分かるよう話す。 | 考えの根拠を箇条で示したり，考えた過程を説明したりするなど，話の組立てや進め方を工夫し，伝えたいことがよく分かるよう話している。 | 行動の観察 |
| 知識・理解 | 調べたことを整理し，異なる立場に立つなど多角的に分析し，自分なりに判断しようとしている。 | 調べたことを整理し，異なる立場に立つなど多角的に分析し，自分なりに判断している。 | 行動の観察 |
| ・和歌の基本を学び，その表現の特色や時代による変遷を知る。（指導事項Ｃウ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ２ | 11 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 万葉集古今和歌集新古今和歌集 | 関心・意欲・態度 | 和歌の響きを味わい，込められた思いを読み取るとともに，時代による違いを理解しようとする。 | 和歌の響きを味わい，込められた思いを読み取るとともに，時代による違いを理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 和歌の響きを味わい，込められた思いを読み取るとともに，時代による違いを理解する。 | 和歌の響きを味わい，込められた思いを読み取るとともに，時代による違いを理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 和歌の特徴と表現技法について理解する。 | 和歌の特徴と表現技法について理解している。 | 記述の確認 |
| ・朗読を通して語り物としての魅力を感じ，軍記物語の特徴を知るとともに，生死に直面した人間の行動を通して，人間とは何かを考える。（指導事項Ｃウ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 12 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 土佐日記 | 関心・意欲・態度 | 表現や当時の風習などを踏まえつつ，作者の心情を理解しようとする。 | 表現や当時の風習などを踏まえつつ，作者の心情を理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 表現や当時の風習などを踏まえつつ，作者の心情を理解する。 | 表現や当時の風習などを踏まえつつ，作者の心情を理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 作品の文学的意義を理解する。 | 作品の文学的意義を理解している. | 記述の確認 |
| ・現代語訳しながらストーリーの展開を把握し，その過程で重要な句法を理解する。（指導事項Ｃウ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ４ | 12 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 史話　鶏口牛後　先従隗始　晏子之御 | 関心・意欲・態度 | 著名な史話について興味を持ち，内容を深く知ろうとする。 | 著名な史話について興味を持ち，内容を深く知ろうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 文章に描かれた人物，情景，心情などを話の展開に沿って読み味わう。 | 文章に描かれた人物，情景，心情などを話の展開に沿って読み味わっている。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 句法・語法を理解した上で，それぞれの話の歴史的背景や出典に関する基本的知識を確認する。 | 句法・語法を理解した上で，それぞれの話の歴史的背景や出典に関する基本的知識を確認している。 | 記述の点検 |
| ・孔子の言う「学」と「仁」とを理解し，これが孟子の「仁義」「学問」に展開した様相を把握する。（指導事項Ｃイ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 12 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 論語・孟子 | 関心・意欲・態度 | 孔子・孟子の主張の重要性について理解しようとする。 | 孔子・孟子の主張の重要性について理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら内容を的確に理解する。 | 簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら内容を的確に理解している。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 句法・語法を理解した上で，儒家の思想について要点を把握する。 | 句法・語法を理解した上で，儒家の思想について要点を把握している。 | 記述の点検 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・近代から現代の代表的作者の手になる十六首の歌を読み味わい，そこに描かれている情景や作者の心理を読み取る力を養う。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | １ | 12 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 短歌「その子二十－短歌十六首」 | 関心・意欲・態度 | 短歌を読み味わう態度を身につける。 | 理解したそれぞれの短歌の内容を，朗読や鑑賞文に生かそうとしている。 | 行動の観察記述の確認 |  |
| 読む能力 | それぞれの短歌について，表現されている情景や感動の中心を読み取る。 | それぞれの短歌について，その情景や感動の中心について，整理して説明している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 短歌についての基礎的な知識を身につける。 | 韻律や句切れなどの，短歌の基礎的な構造を理解している。 | 行動の観察発言の分析 |
| ・伝統的短詩型文学である俳句の本質を理解し，俳句の表現方法についても学んでいく。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | １ | 12 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 俳句「いくたびも－俳句十六句」 | 関心・意欲・態度 | 俳句を読み味わう態度を身につける。 | 理解したそれぞれの俳句の内容を，朗読や鑑賞文に生かそうとしている。 | 行動の観察記述の確認 |
| 読む能力 | それぞれの俳句について，表現されている情景や感動の中心を読み取る。 | それぞれの俳句について，その情景や感動の中心について，整理して説明している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 俳句についての基礎的な知識を身につける。 | 季語や切れ字など，俳句の基礎的な式目について理解している。 | 行動の観察発言の分析 |
| ・広告の構成について理解し，その役割表現の特色について理解することができる。（指導事項Ｃオ/言語活動ウ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | １ | 12  | 現代の社会生活で必要とされている実用的な文章を読んで内容を理解し，自分の考えをもって話し合うこと。〔Ｃの(2)ウ〕 | 広告を読む－実用的な文章 | 関心・意欲・態度 | 実用的な文章の意図を捉え，共感したり，疑問に思ったり，思索したりしようとする。 | 実用的な文章の意図を捉え，共感したり，疑問に思ったり，思索したりしようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 広告のねらいや表現の仕方について理解する。 | 広告のねらいや表現の仕方について理解している。 | 行動の観察 |
| 知識・理解 | 広告表現の特色について理解する。 | 広告表現の特色について理解している。 | 行動の観察 |

　【課題・提出物など】

 ① 夏休みの課題

 ② 授業で使用したプリントやワークシート

 ③ 授業で作成した手紙文・レポート

 ④ 相互評価カード

 ⑤ 授業ノート

 【第２学期の評定方法】

 ① 課題テスト，提出物の評価と定期考査の成績，小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度等を総合して評価し，10段階に評定します。

 ② 学期全体の評定は，提出物の評価10％，期末考査の成績60％，小テスト10％，学習活動への参加の姿勢や態度20％です。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 学習のねらい〔「学習指導要領」　の指導事項〕 | 配当時間 | 月 | 言語活動 | 教材 | 単元の目標 | 具体的な評価規準 | 評価方法 | 考査範囲 |
| 第３学期 | ・童話の形をとった物語の中にこめられた生命観や人間観・自然観について理解を深める。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ３ | 1 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | なめとこ山の熊（宮沢賢治） | 関心・意欲・態度 | 賢治作品の童話的な語り口のおもしろさに興味をもち，「なめとこ山」という特殊な舞台空間の中で展開される人間と動物の共生について考えをめぐらし，人間観を深める。 | 童話的・民話的な賢治特有の語り口のおもしろさに興味を持ち，またそれだけでなく，表現する上で「語り」が「主題」と密接に関わっていることを理解して内容に関心を深めている。 | 行動の観察 | 学年末考査 |
| 読む能力 | 「なめとこ山の熊のことならおもしろい」で始まる，民話的な語り口のおもしろさと，そういう形式によってしか表現できなかった人間と自然との関係を読み解く。 | 「小十郎」とそれぞれの「熊」の思いを場面場面において的確に理解している。また，それぞれの場面における〈語り手〉の思い〈楽しさ・共感・同情・怒り・悲しみ・祈り等〉についても理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 常用漢字の音訓や意味を理解し，読みの能力を高めるとともに，この作品に頻用されている「方言」の意味についても理解を深める。 | 「方言」を使用することによって広がる言葉の豊かな世界について理解を深めている。 | 行動の観察 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・「私」及び「大木」「西田」「原」「野田」「きぬ子」それぞれの視点を明らかにしながら，被爆体験の象徴としての「空き缶」の意味を考えていく。（指導事項Ｃウ・ア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ３ | 1 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 空缶（林京子） | 関心・意欲・態度 | 人物の心情や行動を理解し，場面の推移を捉えながら，登場人物の原爆との向き合い方について理解しようとする。 | 「私」を含めた６人が過ごしてきた戦後と心情の変化を理解し，自分の考えを持とうとしている。 | 行動の観察 |  |
| 読む能力 | 描かれた人物，情景，心情などを表現に即して読み，場面の推移や人物の心理の変化を理解する。 | 時間軸や語りの視点に注意して，作品世界の状況を把握し，人物の考え方とその変化を理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 主な常用漢字について使い方を理解する。 | 主な常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・調査や研究の成果を，レポートとしてまとめる。（指導事項Ｂイ・エ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ６ | 1 | 出典を明示して文章や図表などを引用し，説明や意見などを書くこと。〔Ｂの(2)イ〕 | レポートを書く－見取り図をもとにして | 関心・意欲・態度 | 自らの思考の過程を整理し，論を統括する位置などを工夫して書こうとする。 | 自らの思考の過程を整理し，論を統括する位置などを工夫して書こうとしている。 | 行動の観察 |
| 書く能力 | 自分の考えの妥当性を裏付ける，客観性や信頼性の高い資料を用い，自らの論が成り立つ根拠を示す。 | 自分の考えの妥当性を裏付ける，客観性や信頼性の高い資料を用い，自らの論が成り立つ根拠を示している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 書くことに必要な文章の組立てについて理解する。 | 書くことに必要な文章の組立てについて理解している。 | 記述の点検 |
| ・朗読を通して語り物としての魅力を感じ，軍記物語の特徴を知るとともに，生死に直面した人間の行動を通して，人間とは何かを考える。（指導事項Ｃア/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 2 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 平家物語 | 関心・意欲・態度 | 朗読を通して文体を味わい，内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深めようとする。 | 朗読を通して文体を味わい，内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深めようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 朗読を通して文体を味わい，内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深める。 | 朗読を通して文体を味わい，内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深めている。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 敬語の基本について理解する。 | 敬語の基本について理解している。 | 記述の確認 |
| ・筆者の旅への思いや，旅先でのさまざまな体験や感動を読み味わうとともに，俳句・俳文について基本的なことがらを理解する。（指導事項Ｃウ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 2 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 奥の細道 | 関心・意欲・態度 | 筆者の思いや感動を読み取り，俳句を味わおうとする。 | 筆者の思いや感動を読み取り，俳句を味わおうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 筆者の思いや感動を読み取り，俳句を味わう。 | 筆者の思いや感動を読み取り，俳句を味わっている。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 俳句の基本について理解する。 | 俳句の基本について理解している。 | 記述の確認 |
| ・「労働」を巡る現状の分析と，関係的存在としての人間のあり方について，筆者の主張を筋道立てて理解する。（指導事項Ｃエ・イ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ２ | 2 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | なぜ私たちは労働するのか（内田樹） | 関心・意欲・態度 | 筆者が述べる「働くことの意味」について理解を深めようとする。 | 「労働」は「私ひとり」が受益者ではないという筆者の見解を理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 論理展開に着目し，筆者の主張を読み取る。 | 労働を巡る筆者の主張を，論理展開に着目して理解している。 | 記述の確認 |
| 知識・理解 | 読むことに必要な概念を理解し，使いこなせる。 | 読むことに必要な概念を理解し，使いこなせている。 | 行動の観察 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ・一人の人の命は，自分以外の人の中に分配されていること，誕生には四十億年も途切れずＤＮＡの複製が続いてきたことを知り，命の尊さを理解する。（指導事項Ｃエ・イ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ２ | 3 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 命は誰のものなのか（柳澤桂子） | 関心・意欲・態度 | 筆者が述べる，分配されたものとしての「命」という考え方を理解しようとする。 | 筆者が述べる，分配されたものとしての「命」について理解しようとしている。 | 行動の観察 |  |
| 読む能力 | 引用事例および筆者の論理展開に着目し，筆者の主張を過不足なく読み取る。 | 引用事例および筆者の論理展開に着目し，筆者の主張を過不足なく読み取っている。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 読むことに必要な文章の組み立てについて理解する。 | 読むことに必要な文章の組み立てを把握する方法を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・「創造」とは「古いもの」を受け入れ「新しいもの」を付け足すという筆者の主張を踏まえ，「創造」に求められる観点について理解する。（指導事項Ｃエ・イ/言語活動イ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)ウ(ｱ)） | ３ | 3 | 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて読み取り，取捨選択してまとめること。〔Ｃの(2)イ〕 | 創造力のゆくえ（加藤周一） | 関心・意欲・態度 | 筆者が述べる「創造」の本質を理解しようとする。 | 筆者が述べる「創造」の本質を理解しようとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 引用事例および筆者の論理展開に着目し，筆者の主張を過不足なく読み取る。 | 筆者の論理展開に着目して，筆者が述べようとする内容を理解している。 | 記述の分析 |
| 知識・理解 | 読むことに必要な文章の組み立てについて理解する。 | 読むことに必要な文章の組み立てを把握する方法を身につけている。 | 記述の点検 |
| ・反対側の立場を尊重しながら，ジャッジを納得させるための討論を行う。（指導事項Ａウ・エ/言語活動ウ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ｱ)(ｲ)） | ４ | 3 | 反論を想定して発言したり疑問点を質問したりしながら，課題に応じた話合いや討論などを行うこと。〔Ａの(2)ウ〕 | ディベートをする－マイクロディベート | 関心・意欲・態度 | 課題を解決したり考えを深めたりするために，相手の立場や考えを尊重し，表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合おうとする。 | 課題を解決したり考えを深めたりするために，相手の立場や考えを尊重し，表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合おうとしている。 | 行動の観察 |
| 話す・聞く能力 | 相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり，考えを相対化したりして話し合う。 | 相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり，考えを相対化したりして話し合っている。 | 行動の観察 |
| 知識・理解 | 調べたことを整理し，異なる立場に立つなど多角的に分析し，自分なりに判断する。 | 調べたことを整理し，異なる立場に立つなど多角的に分析し，自分なりに判断している。 | 行動の観察 |
| ・朗読に習熟し，巧みな比喩とその効用を味わいながら，筆者の意図を把握する。（指導事項Ｃイ/言語活動ア/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 3 | 文章を読んで脚本にしたり，古典を現代の物語に書き換えたりすること。〔Ｃの(2)ア〕 | 雑説 | 関心・意欲・態度 | 漢文の名文を読み味わおうとする関心・姿勢を持とうとする。 | 漢文の名文を読み味わおうとする関心・姿勢を持とうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 巧みな比喩による論理的な展開に注目しつつ，主張を理解する。 | 巧みな比喩による論理的な展開に注目しつつ，主張を理解している。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 句法・語法を理解した上で，韓愈の主張とその思想史上の位置について基本事項を把握する。 | 句法・語法を理解した上で，韓愈の主張とその思想史上の位置について基本事項を把握している。 | 記述の点検 |
| 文章に即して内容・テーマを読みとり，作者の意図を把握する。（指導事項Ｃイ/言語活動ア/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)(ｲ)） | ３ | 3 | 文章を読んで脚本にしたり，古典を現代の物語に書き換えたりすること。〔Ｃの(2)ア〕 | 復活 | 関心・意欲・態度 | 漢文の名文を読み味わおうとする関心・姿勢を持とうとする。 | 漢文の名文を読み味わおうとする関心・姿勢を持とうとしている。 | 行動の観察 |
| 読む能力 | 文章に即して内容・テーマを読み取り，現代の物語への書き換えなどを通して作者の意図をより深く理解する。 | 文章に即して内容・テーマを読み取り，現代の物語への書き換えなどを通して作者の意図をより深く理解している。 | 行動の分析記述の確認 |
| 知識・理解 | 句法・語法を理解した上で，文章の背後にある思想や世界を理解する。 | 句法・語法を理解した上で，文章の背後にある思想や世界を理解している。 | 記述の点検 |
| 読む能力 | 古典を読むことの意義に対する書き手の考えを捉える。 | 古典を読むことの意義に対する書き手の考えを捉えている。 | 行動の分析 |
| 知識・理解 | 古典を読み，古典を知ることの意義を理解する。 | 古典に触れ，そこから刺激を得ることの意義を理解している。 | 行動の観察 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 古典を学ぶことの意義について考え，古典への興味・関心を広げる。（指導事項Ｃエ・オ/言語活動エ/伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項ア(ｱ)） | １ | 3 | 様々な文章を読み比べ，内容や表現の仕方について，感想を述べたり批評する文章を書いたりすること。〔Ｃの(2)エ〕 | 古典を読むということ（竹西寛子） | 関心・意欲・態度 | 古典を学んでいくことの意義を考え，古典への興味・関心を広げようとする。 | 古典を学んでいくことの意義を考え，古典への興味・関心を広げようとしている。 | 行動の観察 |  |

　【課題・提出物など】

 ① 冬休みの課題

 ② 授業で使用したプリントやワークシート

 ③ 授業で作成した創作文

 ④ 相互評価カード

 ⑤ 授業ノート

 【第３学期の評定方法】

 ① 課題テスト，提出物の評価と定期考査の成績，小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度等を総合して評価し，10段階に評定します。

 ② 学期全体の評価は，提出物の評価10％，期末考査の成績60％，小テスト10％，学習活動への参加の姿勢や態度20％です。

|  |
| --- |
|  【年間の学習状況の評定方法】 　「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「知識・理解」の観点で評価した，第１学期，第２学期，第３学期それぞれの成績を総合し，年間の学　習成績として5段階で評定します。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 確かな学力を身につけるためのアドバイス | ・「国語総合」は，小学校・中学校の国語の授業で学んできたことを受け継ぎ，その内容を発展させた総合的な科目です。国語の表現力，理解力を身につける努力に加え，それらの能力を基盤として，人と人の関係の中で，互いの立場や考えを尊重しながら，互いに伝え合う力を高めることをこころがけてください。また，古典をはじめとする様々な言語文化に目を向け，それらを享受して，国語を愛し育てる態度を培ってください。・目的や課題に応じて，様々な情報を収集し活用して，進んで表現するよう努めてください。・学んだことを定着させるためには復習が肝要です。教科書・授業ノートを確かめながら学習内容を整理しましょう。 |
| 授業を受けるにあたって守ってほしい事項 | ・授業中に感じた疑問などは，その場で質問してください。・課題・提出物等は期限内に必ず提出してください。・相互評価に際しては，客観的，建設的な評価を行うよう努めてください。 |

（２）担当者からのメッセージ

|  |
| --- |
|  「国語総合」では， 言葉をとおして現実をみつめ，主体的に生き，伝え合う力を高めて，二十一世紀における新たな日本を切り開くことができる国語の力を育成することを第一のねらいとしています。受け身ではなく自ら学ぶ姿勢をもって授業に参加し，自己を表現すると同時に相手の表現を理解することをこころがけてください。また，授業のみならず，日常生活の中でも積極的に言葉にかかわり，幅広い視野，人間性を身につける努力を続けてください。 |